

あれから 30 年。長崎から景観まちづくりを考える。



土木学会 景観・デザイン委員会 第14回 景観・デザイン研究発表会

1988-2018
30th
長崎市景観条例

長崎市景観条例30周年記念シンポジウム

長崎から景観まちづくりを考える

2018年 12月 7日(金) 13:15 ~ 17:45

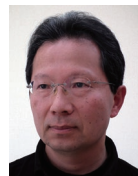
参加無料

会場 長崎市民会館 文化ホール

長崎市魚の町 5-1
市民会館電停から徒歩 1分

定員 500 名
申込み不要

| 登壇者 |



齋藤 潮
東京工業大学 教授



篠原 修
東京大学 名誉教授



村田 明久
長崎総合科学大学
客員教授



西 清
深掘地区まちづくり
推進協議会会長



梅元 建治
(一社) ナガサキベイ
デザインセンター代表理事



桑野 和泉
(一社) 由布院温泉
観光協会会長



福井 恒明
法政大学 教授



高尾 忠志
九州大学 准教授
長崎市 景観専門監

研究発表会 8日(土) 9日(日) 9:20 - 18:10 (受付開始時間 9:00 ~)

| 口頭発表 会場 | 長崎市民会館 第3・4・6・7会議室 (地下1階)

| ポスター発表会場 | 長崎市民会館 展示ホール (地下1階)

| 聴講申込 (事前申込制) |

6,000 円 (一般の方) / 2,000 円 (学生の方)

詳細: <http://www.jsce.or.jp/committee/lsd/conference>

| 主催 | 土木学会 景観・デザイン委員会 | 共催 | 長崎市 | 担当 | 研究事業課 林 淳二 | 電話 | 03-3355-3559 | メール | j-hayashi@jsce.or.jp

[協賛企業] 株式会社アクセス / 株式会社イワタ / 株式会社エイト日本技術開発 / 岡本煉瓦株式会社 / 株式会社オリエンタルコンサルタンツ / 鹿島建設株式会社 / クリヤマ株式会社
株式会社建設技術研究所 / 昭和鉄工株式会社 / 株式会社住軽日軽エンジニアリング / 大日本コンサルタント株式会社 / 太平洋セメント株式会社 / 中央復建コンサルタンツ株式会社
株式会社千代田コンサルタント / 帝金株式会社 / 株式会社東京建設コンサルタント / 株式会社ドーコン / 株式会社トーニチコンサルタント / 南和産業株式会社 / 株式会社ニットー
株式会社肥後屋 / 株式会社プランニングネットワーク / 八千代エンジニアリング株式会社 / ヨシモトボール株式会社 (50音順)

長崎市景観条例 30 周年記念シンポジウム「長崎から景観まちづくりを考える」

現在、景観まちづくりは全国に展開し、一定の成果をあげているが、成熟社会・人口減少社会を迎えて、公共空間の景観・デザインに対する社会の要請は変化しており、より一層地域のコミュニティ、産業、伝統文化に貢献する取り組みとなることが求められている。

本シンポジウムでは、これまでの長崎の景観まちづくりの多様な成果を振り返りながら、現代の要請に合った景観づくり、空間デザインの推進に向けた課題や提案を議論する。

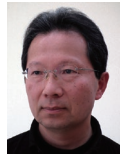
プログラム

12:30	受付開始
13:15	開会あいさつ
13:25	基調講演① 景観構造からみた長崎の特徴 齋藤 潮
	基調講演② 環長崎港アーバンデザインシステムを振りかえって 篠原 修
————— 休憩（10 分） —————	
15:05	話題提供① 長崎市の景観まちづくり 30 年 村田 明久
	話題提供② 長崎市深堀地区のまちづくり 西 清
	話題提供③ 長崎市山手地区のまちづくり 梅元 建治
————— 休憩（10 分） —————	
16:00	パネルディスカッション 長崎から景観まちづくりを考える パネリスト：村田 明久 梅元 建治 桑野 和泉 福井 恒明 コーディネーター：高尾 忠志
17:40	閉会あいさつ

会場案内図



登壇者のご紹介



齋藤 潮
東京工業大学教授

専門は風景論、地域景観計画論、公共空間デザイン論。
主な著書に日本風景史、名山のまなざし、環境と都市のデザインなどがある。主なプロジェクトとして、別府港海岸整備計画（餅ヶ浜地区、北浜地区）などがある。



村田 明久
長崎総合科学大学 客員教授
博士（工学）、専門は建築・都市計画。長崎市景観審議会会長、長崎市町家アドバイザーを担当。唐人屋敷など長崎歴史文化博物館展示模型監修。著書に「開港七都市の都市計画に関する研究」「長崎県の近代和風建築」など。



梅元 建治
（一社）ナガサキベイデザインセンター 代表理事
1967 年長崎市生まれ。福岡市の建築設計事務所に地域・建築デザインを担当。2000 年からは長崎で地域活動の実践と県内外の地域デザイン・コミュニティ支援を行う。長崎県美しい景観形成審議会委員長、長崎市立大浦小学校 PTA 会長ほか。



福井 恒明
法政大学教授
専門は都市景観、景観行政、社会基盤施設、空間のデザイン。主な著書に景観デザイン規範事例集、コンパクト建築設計資料集成（都市再生）。主なプロジェクトとして外濠市民塾などがある。



篠原 修
NPOGS デザイン会議代表 / エンジニア
アーキテクト協会会長 / 東京大学名誉教授
専門は景観デザイン / 設計、計画思想史。
主な著書に土木デザイン論などがある。主なプロジェクトとして、辰巳新橋や勝山橋、日向市駅、東京駅丸ノ内広場、津軽ダムなどがある。



西 清
深堀地区まちづくり推進協議会会長
深堀地区で生まれ育ち、長年にわたり地区内で鮮魚店を営んだ。2005 年から深堀地区連合自治会長となり、自治活動を軸として福祉や教育、景観まちづくりにトータルで取り組む。



桑野 和泉
（一社）由布院温泉観光協会会長
大分県湯布院町生まれ。都内でホテル勤務後に家業の宿「由布院玉の湯」の専務取締役を経て、2003 年より代表取締役社長。2007 年より由布院温泉観光協会会長。旅館経営にとどまらず、地域振興に造詣が深い。



高尾 忠志
九州大学准教授 / 長崎市景観専門監
専門は地域計画、景観、土木デザイン、文化財。
長崎市景観専門監として、出島表門橋・表門橋公園、長崎駅前周辺整備事業などに携わる。その他に肥前浜駅、西鉄柳川駅などのプロジェクトに携わる。